

SHINC III

2014
No.513

新地 3

広報

◎特集 「ことば」はこころの鏡

「部分が相なす美しさ、それがまた全体に参ずる美しさ、
そして更に全体が部分に及ぶ美しさ、その美しさと真実」と言った。

居間を中心に各部屋が展開する
あるときは独立し、あるときは一体となり、
全体が一つの姿にまとまる。これを遠藤新は

くるめがすりの家について
遠藤新氏の三男・遠藤陶氏のことばより

心に響く優しい「ことば」

私たちは、日々、多くの人と「ことば」を使ったコミュニケーションをしながら生活しています。

言葉は使用する人の心情を映す「こころの鏡」と言われます。暴力的な言葉を使うことなく、相手の心に響く優しい言葉の使用を心がけることで、自分自身の心情も穏やかになると考えられます。そして、言葉の受け手を傷つけることなく、良好なコミュニケーションを図っていくことができます。

新地町教育委員会では、子どもたちをはじめ、町民のみなさんに、日ごろ使っている「ことば」について考えてもらうため、アンケート調査を行い、『「ことば」を通して実践する人にやさしい町づくり』に取り組んでいます。

町内各学校の児童や保護者、地域のみなさんから1,645名の方から回答をいただきました。今回は、アンケート結果の概要を紹介します。

ことばのアンケートを実施しました

ことばのアンケートは、昨年11月下旬に、町内3小学校の児童、尚英中学校、新地高校の生徒をはじめ、保護者や教職員、地域の方々を対象に調査用紙を配布し、1,645名の方から回答をいただきました。子どもたちへの質問は、

「うれしかった言葉」「やる気の出した言葉」「イヤになったり傷ついたりした言葉」などを知るための8項目の質問で、大人（保護者・地域住民等）への質問は、「子どもたち若い世代に使ってほしい言葉」「使ってほしくない言葉」などの10項目の質問です。

また、その言葉にまつわるエピソードなどについても回答していただきました。「ことば」を通して、町民のみなさんの生活の状況を垣間見ることができました。

肯定的な言葉は、受け手の行動意欲を低下させるということなども調査結果（その言葉に関するエピソード）から伺い知ることができました。

家族・友人の言葉が大きく影響する

肯定的・否定的な言葉のいずれも、受け手に大きな影響を与えます。その言葉の発信者のほとんどは、家族や友人のようです。

一番身近な人への発言は、特に気をつけなければなりません。

パンフレットを町内全世帯に配布

今回の調査結果の概要をまとめたパンフレット『「ことば」はこころの鏡』を町内各世帯に配布します。家庭でご覧になり、家族や友人に対する「ことば」を考えたいと願っています。

「ことば」はこころの鏡を作成するにあたり、新地町教育委員会では、「近頃の子供たちはコミュニケーション能力がない」「子どもたちの表現力が著しく低下している」と等と書かれています。自分の考えや思いが相手にうまく伝えないことが、いじめや「生きる」によって家庭や学校生活が台無し!

そこで、新地町教育委員会「ことば」を通して実践する人にやさしい町づくりを学校や地域全体で取り組んでほしいことばを募集しました。約1600名からご回答いただきました。

学校や家庭で使いたい新地町の基本理念「人と自然が笑顔」をみんなの手で「面白い表情が明るくなる」まちづくりにも

ご家庭での報告書活用をお願い
この報告書の「元気なことば」の面を、ご家庭で掲示していただき、「ことば」を通して実践する、人にやさしい町づくりに協力ください。

好きなことば
ない 47% あり 53%

落ち込む「ことば」
いやになったり傷ついたりしたことば
バカ (313名)

元気になる「ことば」
うれしかったことば
ありがとう (975名)

やる気の出たことば
がんばろう (533名)

「ことば」はこころの鏡
～ことばの力で明るい新地町に～

アンケート集計数
区分 回答数
小学生 493
中学生 233
高校生 176
保護者・学校職員 599
地域の皆さん 144
合計 1645

回答者年齢構成
年齢 人数
～19 30
20～29 85
30～39 115
40～49 270
50～59 904
60～69 284
70～ 54

平成26年 3月
福島県相馬郡新地町教育委員会

パンフレット『「ことば」はこころの鏡』を町内全世帯に配布します。家庭での「ことば」を見直すきっかけにしてください。

「うれしかった言葉」

	児童生徒	大人
1	ありがとう	ありがとう
2	がんばってね	がんばってね
3	上手だね、いいねなど	上手くなった、おいしかったなど

「好きな言葉」

	児童生徒	大人
1	ありがとう (感謝の言葉)	ありがとう (感謝の言葉)
2	がんばれ、ファイト (励ましの言葉)	大好き、愛
3	希望、夢、努力	思いやりのある言葉

「イヤだと感じる言葉」

	児童生徒	大人
1	バカ、アホ、マヌケ	死をイメージする言葉
2	死をイメージする言葉	何もできないの
3	その他	バカじゃないの

「ありがとう」「がんばってね」の何気ないひと言

「うれしかった言葉」や「好きな言葉」には共通して、感謝の言葉である「ありがとう」や「がんばってね」といった自分への肯定的な言葉が多くありました。「お風呂掃除をしてくれて、お母さんに『ありがとう』とほめられた」というエピソード

「ありがとう」や「がんばってね」の何気ないひと言が、家庭や学校生活などでの「ありがとう」や「がんばってね」の何気ないひと言が、多くの人の心に良い影響を与えていることがわかりました。

また、「イヤだと感じる言葉」には、「バカ」や「死を連想させる言葉」など存在や人格を否定する言葉が多数ありました。

福田小の高橋教諭が 東書教育賞・優秀賞に輝く

高橋教諭と6年生の
「ことば」を重視した実践



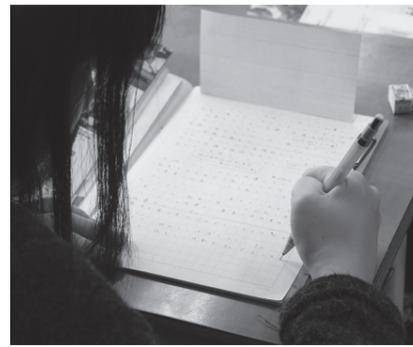
「未来をつくる子どもたちを 育てていきたい」

「今後求められるのは元の姿に戻すことではなく、
新しい町を創っていくこと。
そのためには、復興を担う人材を育てなくてはならない。
被災地だからこそ、児童に『確かな学力』と
『思考力・判断力・表現力』を育成する責任が
教師にはあると、強く感じている」

高橋尚幸◎たかはしなおゆき
白河市出身。36歳。福田小6
年生担任。郡山市立柴宮小、
相馬市立中村第一小学校を歴
任し、現在、福田小学校勤務
6年目を迎える。アウトドア
やお菓子作りが趣味。



児童たちはレポートをまとめるため、わからないことを調べたり、友だちと意見交換したりします。「ことば」を使ってコミュニケーションを取りながら、レポートを作成することで、思考力、判断力、表現力を向上させています。



児童らは、昨年4月から9月までの半年間で、平均100枚ほどの学習レポートを作成しました。

習得した基礎・基本を『活用』する場を設けました。社会科や算数科といった国語科以外の教科でも、日常的に学習レポートを書くことで、国語科で学んだ書き方を活用します。レポートを書くためには、わからないことを調べたり、友だちと意見交換したりする必要があり、単に書くという行為にとどまらず、文章の構成や疑問点について考える行為がともないます。思考力や判断力の向上が期待できます。

そして、第3の場として、完成したレポートを児童同士で読み合い、それぞれの良さを『共有』する場を設けました。書くことが得意な児童は、学級全体をリードし、苦手の児童は、友だちのレポートを参考にすることで、学級全体の学習意欲やチカラを向上させます。

高橋教諭は「子どもたちはとても勉強熱心で、チャームが鳴って休み時間に

子どもたちの 学習意欲を 成果につなげたい

高橋教諭は「学習レポ

教科書出版などを手がける東京書籍と、公益財団法人中央教育研究所が主催する第29回東書教育賞が発表され、福田小学校の高橋尚幸教諭の論文が、小学校部門で優秀賞に輝きました。

この賞は、全国の教職員から学校で実践された教育活動に関する論文を募り、優れた取り組みを表彰するものです。

表彰式は1月26日、東京都で開催され、東京書籍の川畑慈範社長から高橋教諭に表彰状などが手渡されました。

子どもたちの学習意欲を成果につなげたい」と話します。

「『自分には難しそう』という不安を抱く児童もいますが、繰り返し取り組むことで、どんどんチカラをつけ、自信を深めています。『日本一書ける小学生になる。日本中のどこの小学生にも負けない勉強をしよう。日本一のクラスになる。』と取り組んでいます。今回の受賞で、福田小の取り組みが全国に認められ、さらに子どもたちの自信につながるとうれしく思います」と話します。



平成 25 年度新地町少年の主張大会で
最優秀賞に輝いた古山友萌さん（尚英中 3 年）。
新地町の復興にむけた思いや
将来の夢を力強い「ことば」で発表しました。



「お誕生日おめでとう。」
大好きな家族から、そう
言って祝ってもらいなが
ら、何の心配もなく、穏や
かに過ごすはずだった十二
回目の誕生日。待ち遠し
くて仕方がなかった最高
の日。その日が、十四時
四十六分を境に、日本人に
とって千年に一度と言われ
るほどの最悪の日に一変し
てしまうとは夢にも思いま
せませんでした。

二〇一一年三月十一日。
その日は金曜日で、休日を

迎える嬉しさに、少し気持
ちが高ぶっていた私たち六
年生は、最初の小さな揺れ
は気にもとめず、おしゃべ
りに夢中になりながらも下
校準備を始めました。自分
の席へ戻ろうとロッカーか
らランドセルを取り出した
瞬間、地の底から何か得体
の知れない恐ろしい物が押
し寄せてくるような不気味
な地鳴りと、立っていただけ
ないほどの大きく激しい揺
れに襲われました。あまり
の恐ろしさに声も出せずに

いた私たちは、先生方の悲
鳴にも似た指示のもと必死
で校庭へ避難しました。教
室では水槽の水が溢れ、あ
らゆる物が散乱し、廊下
では所々で壁が崩れ落ち、
プールの水は逃げる私たち
に襲いかかるかのように暴
れていました。

「もう止まって！」

と心の中でいくら叫んで
も、揺れは収まらず、まる
で蟻地獄に足を踏み入れて
しまったかのような感覚に
襲われながらも、皆必死で

校庭の中心まで走りまし
た。全校生が身を寄せ合い、
ただただ揺れが収まるのを
待ちました。やがて揺れも
収まり、あちこちから泣き
声が聞こえるようになり、
やっと自分の置かれている
状況が「現実」であるとい
うことを理解しようとして
いた、まさにその時、
「大津波警報が発令されま
した。ただちに高台に避難
してください。」
という、聞き慣れない防災
無線が低く遠く、町全体に

「復興した新地町をさらに新しい町へと 再生させていくことが 私たち『生かされた者』の使命であると思います」

響き渡りました。

その日の夕方、家族全員
と再会できた時には、それ
まで感じたことのなかつ
た、目に見えないものへの
感謝の思いを自然と口にし
ていたことを、今でもはっ
きり覚えています。常に身
近にいる家族のぬくもり、
空気のような当たり前のも
のほど大切にしていかなけ
ればならないことも、改め
て実感することができまし
た。狭いテントの中、ラン
プの明かりだけをたより
に、家族全員で食べた誕生
日ケーキの味を、私は一生
忘れることはないと思いま
す。

震災から約一か月後、先
生方や地域の皆様を始めと
する多くの方々のご尽力の
おかげで、私たちの小学校
でも卒業式が行われまし
た。その数日後には中学校
の入学式を無事に終えるこ
とができました。

そして現在、震災学年と

言われた私たちも中学三年
生となりました。震災直後
の一日一日はとても長く感
じたものでしたが、家族と
力を合わせ、必死に生きて
きたその間に、二年四ヶ月
もの月日が経っていました。
震災当時、小学生だつ
た私たちも、自分の将来に
ついて考えなければいけな
い年齢になりました。

多くのものを奪い、一生
癒えることのない深い悲し
みやたとえようのない苦し
みをもたらした東日本大震
災。幼い頃から慣れ親しん
だ釣師浜一帯が、一瞬にし
て地獄絵と化してしまいま
した。いつも穏やかに私た
ちを見守ってくれていた釣
師の海が何もかも呑み込ん
でしまうなんて……。二年

以上たった今でもまだ、そ
のことだけはどうしても現
実として受け止めることが
できずにいます。

でも私は、この体験か
ら、漠然としていた将来の

目標を明確にすることがで
きました。それは社会福祉
士の資格を取って、新しく
生まれ変わった新地町で働
きたいという目標です。人
と人との結びつきを福祉の
現場でつくり、あの時、一
番大変な思いをされた方々
に、今度は私が恩返しをし
たいと考えています。これ
まで新地町を支え続けてく
ださった方々からのバトン
を、次の世代へと引き継ぐ
役目を果たしたいと思いま
す。

自然豊かで、住む人の心
が温かい私たちの大切なふ
るさと・新地町を、震災の
せいにして廃れさせてはい
けないのです。多くの方々
の支援があつて復興できた
ことへの感謝の気持ちを忘
れてはいけません。復興
した新地町をさらに新しい
町へと再生させていくこと
が、私たち『生かされた者』
の使命であると思います。

HAPPY BIRTHDAY

ふるやま ともえ
古山 友萌 さん (尚英中 3 年)
Tomoe Furuyama

新地小3名の児童に表彰状

「小さな親切」運動

「小さな親切」運動の表彰状伝達式が2月24日、新地小学校で行われ、佐藤佑樹くん（新地小6年）、安島ららさん（同4年）、目黒のぞみさん（同4年）の3名に、同運動福島県本部の今井豊昭さん（東邦銀行相馬支店長）から表彰状と記念品が手渡されました。



同運動は、心の豊かさと思いやりの心を育てようと、昭和38年に元東京大学

学長の茅誠司氏らにより提唱された全国的な運動で、周囲の人への思いやりや勇気づける行動など、「小さな親切」をした方を毎年表彰しています。

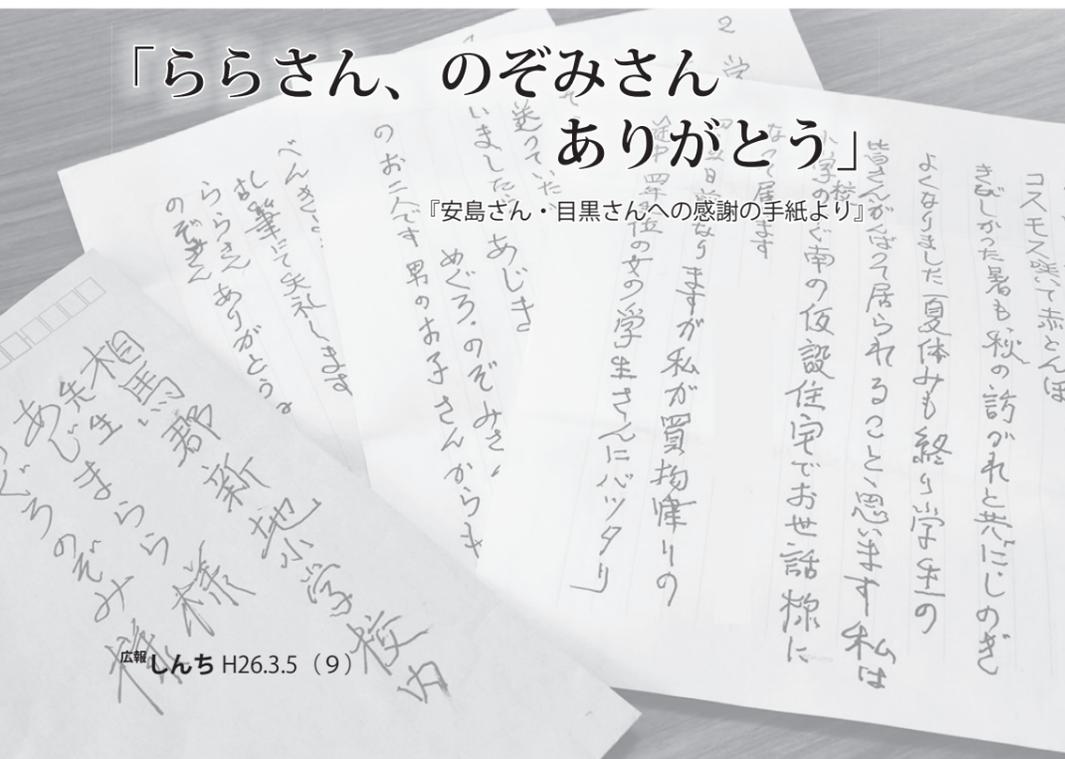
佐藤くんは、大きな荷物を持ち歩いていた高齢者に「持ちましょうか」と声をかけ、家まで荷物を持って助けてました。後日、「震災で大変悲しくつらい思いをしましたが、心優しい男の子から受けた親切にとっても感激しました」と、この高齢者から小学校にお礼の電話がありました。

安島さんと目黒さんは、学校近くの仮設住宅に暮らす高齢者の荷物運びを手伝いました。後日、この高齢者から学校に感謝の手紙が届きました。

左から佐藤くん、今井さん、安島さん、目黒さん、渡辺博之校長

「心優しい男の子から受けた親切にとっても感激しました」

『佐藤くんへの感謝の電話より』



十七字のふれあい

優秀賞に目黒さん（新地高2年）親子

佳作に渡辺さん（福田小6年）親子

福島県教育委員会が主催する「十七字のふれあい事業」で、新地高校2年の目黒勇也さん・文江さん親子の作品が優秀賞に、福田小6年の渡辺真依さん・義広さん親子の作品が佳作に選ばれました。

左から吉田佳正新地高校校長、文江さん、勇也さん、佐川正人相双教育事務所長



「声ださず心をこめてかけてみた」

目黒勇也さん（新地高2年）

「うたたねしふわっと肩に毛布くる」

目黒文江さん（母）

左から黒澤雄二福田小校長、真依さん、義広さん、佐川正人相双教育事務所長



「手をつなぐ恥ずかしいけど嬉しいな」

渡辺真依さん（福田小6年）

「帰り道今年までかと手を伸ばす」

渡辺義広さん（父）

新地町体育協会創立 42 周年記念式典

五十嵐前会長らを表彰

川岸さん（楽天ジュニアコーチ）が記念講演

新地町体育協会創立 42 周年記念式典が 2 月 16 日、新地町農村環境改善センターで行われました。

協会では、2 年前の平成 23 年度に創立 40 周年での式典を計画していましたが東日本大震災の影響により延期を余儀なくされ、この日の開催となりました。

式典では、スポーツ推進を通じ、協会の発展、スポーツの振興に尽力された方々に、星薫会長から表彰状が贈られ、来賓の加藤憲郎町長から祝辞をいただきました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

【体育協会会長表彰】 五十嵐恒雄

【体育功労者表彰】 林浩徳、早川清
齋藤悟、塩沼亮一

現在、協会には、15 部会約 700 名の会員がおり、さまざまなスポーツに積極的に取り組んでいます。

また、式典では、東北楽天ゴールデンイーグルスのジュニアコーチをつとめる川岸強さんによる記念講演が行われ、選手として活躍した当時の話や、ニューヨークヤンキースに移籍した田中将大選手の礼儀正しい人柄についてなど、この日しか聞けない話題が話されました。

川岸さんは、講演会に訪れた子どもたちを前に「やらされている練習ではなく、自分でやる練習が大切」と努力することの大切さを話しました。



左から五十嵐さん、林さん、早川さん、塩沼さん



川岸さんによる記念講演

「ケガで苦しんで試合に出られない時でも
自分で決めたこと（トレーニング）を
精一杯やってきたので現役時代をふりかえって後悔はない」
「やらされている練習ではなく
自分でやる練習が大切」

川岸強◎かわぎしつよし 1979 年生まれ。神奈川県出身。桐蔭学園高校一駒澤大学ートヨタ自動車一中日ドラゴンズー楽天イーグルス（'07～'12）。現役時代は、打者に向かっていく強気な姿勢から「炎のセットアッパー」と呼ばれ、ファンに愛されました。現在は、小・中学生を指導する「ジュニアコーチ」として、将来の楽天選手を育成しています。

新地町歴史講座

えんどう げん
遠藤 現 氏が語る

建築家 『えんどう あらた
遠藤 新』



平成 25 年度新地町歴史講座が 2 月 22 日、農村環境改善センターで開かれました。

講師には、新地町出身の建築家・遠藤新氏の孫で、同じく建築家として活躍する遠藤現氏（東京都）を迎えました。

『「遠藤新の功績」ー有機的建築について考えるー』と題された講演では、新氏の師にあたる世界的建築家・フランク・ロイド・ライト氏についての話題や、新氏とライト氏の関係、それぞれの建築実績などが紹介されました。

来場者は、改めて郷土が生んだ偉人・遠藤新の功績について深く学ぶことができました。

遠藤新氏は、明治 22 年に現在の福田地区に生まれ、東京帝国大学建築学科を卒業した後、建築家として全国各地の建築物の設計を行いました。その中には、ライト氏から引き継いだ帝国ホテルの建築もあります。また、昭和 6 年に東京都武蔵野市に建築した旧小塩完次邸は、平成 6 年に新地町に移築され、現在、『くるめがすりの家』（新地町文化財）として保存されています。

【今月号の表紙】くるめがすりの家
「くるめがすり」：福岡県の久留米地域でつくられるかすり。洗えば洗うほど味わいが出る。遠藤新氏は「住めば住むほど味わいが出る、そういう家をつくりたい」という思いから「くるめがすりの家」という別名を付けました。

「ライトと新、二人の建築家の

自然に触れて育ったという共通体験。

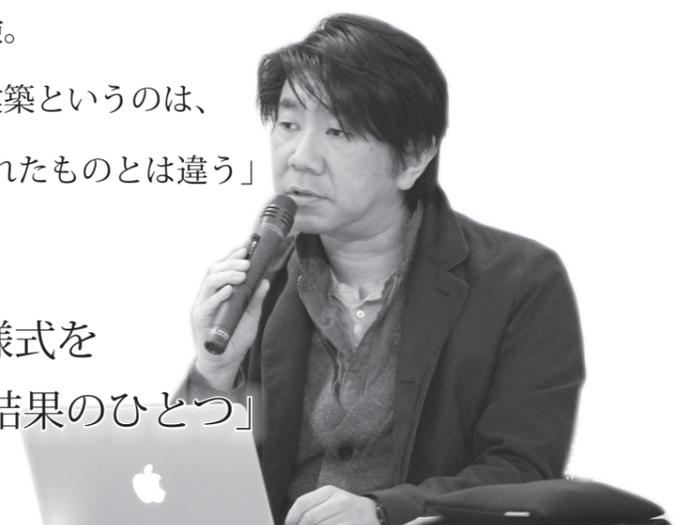
土に触れたことがある人がつくる建築というのは、

図面の上だけで考えられたものとは違う」

「くるめがすりの家は、

新が自分なりの建築の様式を

追求していった結果のひとつ」





高糖度トマト

2/26

スイートマシェリ初出荷

農業法人新地アグリグリーンが取り組んでいるサンゴ砂礫農法で栽培した高糖度トマトの出荷式が2月26日に行われました。

ブランド化をめざし、このトマトは「スイートマシェリ」と名付けられました。スイートは「甘い」、マシェリは「大切なもの」という意味です。

出荷式では、加藤憲郎町長や目黒静雄町議会議長、アグリグリーンの赤坂保信社長らが、新たな新地町の名産として期待される高糖度トマトの初出荷を祝いました。



相双地区学童・少年野球教室

2/8

七十七銀行野球部の技を伝授

相双地区学童・少年野球教室が2月8日、町民野球場で開催され、新地町や相馬市などの小・中学生が参加しました。

NPO法人スポーツクラブ相馬と新地町、相馬市の少年野球連盟の主催で、宮城県七十七銀行硬式野球部のみなさんが、子どもたちに打撃や守備、投球などの技術を指導しました。

雪が降る悪天候の中でも、子どもたちは、社会人野球で活躍する選手の指導を熱心に聞き入っていました。



広報しんち H26.3.5 (13)

有害鳥獣被害対策協議会

2/14

農作物を守る

イノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、町が設立した有害鳥獣被害対策協議会の第1回会議が2月14日、町役場で行われました。

会議では、農業や狩猟関係団体などから選ばれた8名の委員に加藤憲郎町長から委嘱状が交付されました。

加藤町長は「農作物への被害だけでなく、住民への被害も心配される。関係団体のみならずと一体となって対応していきたい」とあいさつしました。



福島県柔道選手権大会・準優勝

2/2

おめでとう！柔道スポ少

新地町柔道スポーツ少年団は2月2日、福島市で開催された2014福島県柔道選手権大会の少年団体戦で、準優勝というすばらしい成績をおさめました。

佐藤政樹くん（小学校3年）、寺島雷己くん（4年）、黒髭健人（5年）、佐藤峻馬くん（5年）、中山嘉門くん（5年）、加藤壘（4年）、高田成貴くん（5年）、横山正貴くん（4年）ら選手一人ひとりが活躍しました。



県選管委員長表彰

1/30

後藤委員長に県選管委表彰

新地町選挙管理委員会の後藤桂一委員長は1月30日、第23回参議院議員通常選挙において、選挙事務の適正な管理執行に尽力したとして、総務大臣表彰と県選挙管理委員会委員長表彰を受けました。

表彰式は、県庁で行われ、県選挙管理委員会の菊地俊彦委員長から後藤さんに表彰状が贈られました。

同日、後藤さんは、町役場を訪れ、加藤憲郎町長に受賞を報告。加藤町長からは、ねぎらいと感謝の言葉が贈られました。



スポーツ激励金交付式

2/12

がんばれ！ASTELしんち

新地町スポーツ激励金交付式が2月12日、新地町役場で行われ、郡山カップ第8回福島県フットサル選手権大会に出場する「ASTELしんち」の選手に加藤憲郎町長から激励金が贈られました。

ASTELしんちは、相双地区予選で準優勝し、県大会に出場します。

加藤憲郎町長は、選手の高橋滉くん、大川育夢くん、大川善くん、市川龍信くんそれぞれ応援の言葉を贈り、大会での活躍を祈りました。



全国町村議会議長会表彰

2/6

新地町議会が受賞

新地町議会はこのたび、全国町村議会議長会表彰を受賞しました。

震災以降、復興・復興に関連した多くの事業に遅れが出ないように、毎月のように臨時会を開催したことなど、政策づくりと監視機能を十分に発揮していることや、住民に開かれた議会であること、復興に向けてさまざまな取り組みを行っていることなどが評価されました。

福島県では、新地町議会と金山町議会の2町が受賞しました。



スポーツ激励金交付式

2/3

がんばれ！相馬高男子バレー部

新地町スポーツ激励金交付式が2月3日、新地町役場で行われ、第3回東北高等学校新人バレーボール選手権大会に福島県代表として出場する相馬高校男子バレーボール部の4選手に加藤憲郎町長から激励金が贈られました。

激励金を受けたのは、佐々木将至さん（相馬高2年）、田村歩夢さん（同2年）、佐藤宏樹さん（同1年）、松本壘さん（同1年）。

キャプテンをつとめる佐々木さんは「練習を重ねてコンディションの調整をしている。優勝をめざしてがんばりたい」と目標を語りました。



広報しんち H26.3.5 (12)



3月

福田保育所

3日ひなまつり会
4日誕生会
11日お別れ会
20日育児相談
28日満了式

新地保育所

3日ひなまつり会
7日お別れ会
12日誕生会
12日育児サロン
28日満了式

駒ヶ嶺保育所

3日ひなまつり会
4日誕生会
13日お別れ会
20日育児サロン
28日満了式



おいしく楽しい食育

給食では四季折々に、子どもの年齢や状況にあわせて楽しく「食」にかかわれるように『体験活動』をしています。

保育所での「食育の様子」や「子ども達の声」などをご紹介します。

◎食育体験

【絹さやの筋取り】

朝、給食の先生のお手伝いをする。



保育士「このお豆の名前は知ってるかな？」

子ども達「すじまめ！」

自分達が手伝った豆が、給食の味噌汁の中に入ったのを見て・

子ども達「うわぁーおいしそう！」

K君「オレ、2000本食べられる！」

Mさん「あぁ～心があつたかくなる」

保育士「そうだね。お味噌汁おいしくて、あつたかくなるね。」

K君「オレ、頭があつたかい！」(大爆笑)

給食を食べてお腹も心もいっぱいになった子ども達でした

【クリスマスバイキング】

子ども達「楽しかった！おいしかった！

うれしかった！おもしろかった！」

S君「食いすぎて、お腹がポンポンする」

Mさん「私もお腹が膨らんで

ポンポンになった！」

みんな笑顔いっぱい食べていました！

【七草】

七草を見て

M君「緑の葉っぱばかりで食べれな～い！」

「葉っぱきらい」

すいとん汁に変身した七草を食べて

M君「葉っぱが入っていても食べれるね！」

「おいしい～おいしい」

沢山おかわりをして

食べていました。

【節分】
ヒイラ木に鯛を刺したのを見て

子ども達「キイラ木はくさいねー」

「鬼さんの嫌いな匂いだねー」

先生の節分のお話を覚えていました。

【毎月誕生会】

季節の行事食や

ケーキを楽しく

いただきます。



◎生涯健康につながる食習慣は幼児期から12歳までの影響が一番大きいと言われています。

保育所では「食べたいと思う意欲・好きな食べ物が増える子ども」になるように楽しい食育活動をしていきたいと思えます。

母と子の健康

健康診査	対象者	日時(受付時間)
母子手帳交付	妊娠とわかったら、母子手帳の交付を受けましょう	3/7・3/28 9:00～10:00
3か月児健診	25年10月20日生まれ～12月19日生まれ	3/19 12:20～12:30
離乳食相談会	25年7月～10月生まれ	3/11 9:45～10:00

◎問い合わせ 保健センター (☎@2096)

図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本のご案内=

◎一般書

『恋歌』 - 第150回直木賞受賞作品 -



朝井 まかて

幕末の江戸で熱烈な恋を成就させ、天狗党の一士に嫁いで水戸へ下った中島歌子。だが尊王攘夷の急先鋒である天狗党は暴走する。内乱の激化にともない、歌子は夫から引き離され、囚われの身となる…。

『昭和の犬』 - 第150回直木賞受賞作品 -



姫野 カオルコ

犬から透けて見える飼い主の事情。柏木イク、昭和33年生まれ。8歳で犬に咬まれる。咬み痕を笑う母。19歳、東京の歯科の貸間に住む。美人妻の秘密。49歳、遠距離介護。自らも病に…。『パピルス』連載を単行本化。

『トラップ』

相場 英雄

『月光の誘惑』

赤川 次郎

『さようなら、オレンジ』

岩城 けい

『昨夜のカレー、明日のパン』

木皿 泉

『虎の尾』

今野 敏

『舞台』

西 加奈子

『心の力』

姜 尚中

『科学の未解決問題』

竹内 薫

『血糖値を下げる40のルール』

順天堂大学特認教授 河盛 隆造/監修

『平成26年度 大相撲力士名鑑』

「相撲」編編集部

『インターネットにおける誹謗中傷 法的対策マニュアル』

弁護士 中澤 佑一

『いちばんよくわかる ちりめん細工 つるし飾りの基礎2』

井上 重義/監修

『ラクラク卒乳! BOOK』

Baby-mo/編集

◎CD

『次の足跡』

AKB48

『The II AGE』

THE SECOND from EXILE

『GENESIS OF 2PM』

2PM

『ディスカバリー』

ダフト・パンク

3月の読み聞かせ会

日時 3/15(土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」の皆さんによる、絵本の読み聞かせなどを行います。お誘いあわせてご来館ください。

◎児童書

『くんちゃんのはじめてのがっこう』
ドロシー・マリノ/作 まさき るりこ/訳



くまのくんちゃんがかじめて学校に行く日、最初ははりきっていたのに、いざお母さんと別れ、上級生が発表を始めると、くんちゃんはだんだん寂しく……。初めて行く学校に、子どもが抱く嬉しい気持ちや不安な気持ちが丁寧に表現されたとても素敵な絵本です。

『ひとりでおとまりした よるに』
フィリッパ・ピアス/文 さくま ゆみこ/訳



エイミーはおばあちゃんのうちに、はじめてひとりでおとまりに行った。大事な「たからもの」3つをかばんに入れて。夜になってさみしくなったエイミーは、ひとつめのたからもの、小さなマットを取り出して…。

『医者になりたい君へ 心臓外科医が伝える命の仕事』

須磨 久善

『昭和の子ども生活絵図鑑』

ながた はるみ/絵

奥成 達/文

『魔法の国 1001のさがしもの』

ジリアン・ドハーティ/作 テリ・ガウアー/絵

荒木 文枝/訳

『世界の不思議な野菜』

湯浅 浩史

『時計がわかる本』

矢玉 四郎

◎DVD

『東京家族』

『ONE PIECE FILM Z』

『3・11 東日本大震災 激震と大津波の記録』

『農機で得するメンテ術 儲かる経営・田植え機・トラクタ編』

『イナ作作業名人になる! コスト1/3をめざす サトちゃんのコメづくり 第3巻 耕耘・代かき 現場の悩み解決編』

図書館カレンダー(3月)

日	月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

■は休館日



携帯電話用QRコード

暮らしの情報



3月30日(日)
環境美化運動に
ご協力を
お願いします

町では、次のとおり町内
一斉の環境美化運動を実施
します。

ご協力をお願いします。

日時 3月30日(日)

午前6時～7時

(※雨天の場合は4月6日
(日)に延期)

◎問い合わせ

町民課 (☎②2116)

津波防災拠点 市街地形成施設 都市計画事業説明会

町では、都市計画法の規
定により、相馬都市計画一
団地の津波防災拠点市街地
形成施設事業についての説
明会を次により実施しま
す。

日時 3月18日(火)19時～

会場 農村環境改善センター

◎問い合わせ

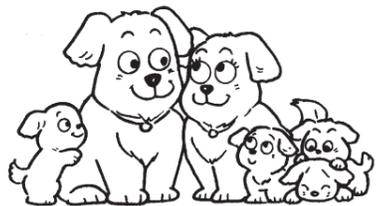
都市計画課

(☎②2113)

ペットを飼っている
みなさんへ

フンの後始末は
必ずしましょう

歩道や路肩にペットのフ
ンが見受けられます。誰も
が気持ちよく過ごせるよう
に、散歩の時は、ビニール
袋などを持参し、ペットの
フンは飼い主が責任を持っ



て持ち帰りましょう。

放し飼いは

やめましょう

ペットの放し飼いは、畑
を荒らしたり、他の人に危
害を与える恐れがあるので
やめましょう。
ねこを交通事故や病気が
ら守るため「室内飼い」を
すすめています。

登録と狂犬病の

予防接種は

お済みですか

犬を飼い始めたら役場町
民課へ届出をし、登録をし
なければなりません。ま

た、狂犬病の予防接種を受
けていない飼い犬や生後3
か月以上の子犬を飼われた
方は、動物病院などで予防
注射を受けてください。
飼い主の引越いや、登
録犬の死亡などがあつた場
合も役場まで届出願いま
す。

◎問い合わせ

町民課 (☎②2116)

住宅用火災警報器は
設置しましたか？

すべての住宅に住宅用火
災警報器の設置が義務化さ
れてから間もなく3年が過
ぎようとしています。まだ
設置されていない方は、大
切な家族を守るために早期
の設置をお願いします。

住宅用火災警報器に関し

てご不明な点は、相馬消防
署新地分署までご連絡くだ
さい。

◎問い合わせ

相馬消防署新地分署
(☎②2117)

弁護士会相馬支部
無料法律相談

福島県弁護士会相馬支部
では、次のとおり無料法律
相談を実施します。

【3・11東日本大震災・原
発事故被害者支援無料法律
相談会】

日時 3月11日(火)
①13時30分～16時30分
②18時～20時

相談料 無料

場所 福島県弁護士会相馬
支部相馬法律相談センター
(相馬市中村字桜ヶ丘56-1TK
ウエルネス桜ヶ丘101号)

主催 福島県弁護士会
※相談は予約制です。電話
予約のうえ、ご相談くださ
い。

◎予約・問い合わせ
福島県弁護士会相馬支部
(☎③64789)

予備自衛官補募集

防衛省・自衛隊では、次

福島県警からのお知らせ
東日本大震災
行方不明者
沿岸部の捜索を
行っています

東日本大震災からまもな
く3年となりますが、県内
では今もなお207名の方
が行方不明です。

県警では、現在も沿岸部
の捜索を実施しているほ
か、消防、海上保安庁など
関係機関と連携し、毎月沿
岸部の特別捜索も実施して
います。

これからも行方不明者の
早期発見のため、継続して
捜索活動を行っていますま
す。ご家族のみなさまから
「ここを重点にさがしてほ
しい」というご意見、ご要
望がありましたら、お知ら
せください。

◎問い合わせ

県警察本部災害対策課
☎024-523-5811
相馬警察署
(☎③63191)

のとおり予備自衛官補を募
集します。

【予備自衛官補(一般)】
募集人員
東北方面隊管内約100名
応募資格(平成26年7月1
日現在)

18歳以上34歳未満(男女)
【予備自衛官補(技能)】
募集人員
東北方面隊管内約20名
応募資格(平成26年7月1
日現在)

18歳以上で国家免許資格等
を有する者
技能に応じ53歳～55歳未満
(男女)

【共通事項】
受付期限 4月2日(水)まで
試験期日 4月11日(金)～15
日(火)のうち、いずれか1日
を指定

合格発表 5月16日(金)
受験会場
受付時にお知らせします

◎申し込み・問い合わせ
自衛隊福島地方協力本部
相双地域事務所
(☎②34712)

微小粒子状物質 (PM2.5) について

微小粒子状物質 (PM2.5) とは

大気中に浮遊している2.5マイクロメートル以下の小さな粒子のことで、人間の髪の毛の太さの約30分の1程度の大きさです。非常に小さい物質のため、体内に蓄積すると、肺の奥まで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が心配されます。

福島県で「注意喚起」情報を提供

福島県では、県内の測定所で午前5時から午前7時までの1時間平均値が85マイクログラムを超えた場合等に注意喚起を行います。2月26日には会津若松市で1時間平均85マイクログラム測定され、県内に注意喚起がされました。注意喚起内容は以下のとおりです。今後も大気の影響により濃度が高くなりがちですので注意が必要です。

注意喚起内容

- ・不要不急の外出は自粛を心がけてください。
- ・外出時にはマスクの着用を心がけてください。
- ・屋外での激しい運動の自粛を心がけてください。
- ・体の弱い方や病気の方、小児、高齢者の方は特に注意してください。

大気環境測定結果について

福島県では、PM2.5の測定値など大気環境測定結果をホームページに掲載していますので、こちらをご確認ください。

<http://www.pref.fukushima.jp/kankyoutaiki/hp/taikihour/taikihourindex.html>

◎問い合わせ 新地町役場町民課 (☎②2116)
福島県水・大気環境課 (☎024-521-7261)

家族介護者教室 開催します

高齢者を介護している家族が、介護に関する知識や技術、介護者の健康管理について学ぶとともに、介護する家族同士の交流の機会づくりとして、次のとおり家族介護者教室を開催します。

内容 講話・体操「介護に役立つレクリエーション体操」
講師 山内直子氏
(東北福祉大学非常勤講師)

◎問い合わせ
保健センター
(☎2096)
新地町地域包括支援センター
(☎5580)

春のバドミントン 講習会参加者募集

今回は高齢者を介護している家族の心身のリフレッシュと介護者相互の交流を図るため、レクリエーション体操を行います。
介護に悩んでいる方、もう少し上手に介護をしたいという方、ほかの人の介護体験を聞きたいという方など、ぜひお気軽にご参加ください。

新地町バドミントン協会では、技術向上と健康増進を図るため、初心者・初級者向け(小学生から一般)のバドミントン教室を開催します。

日時
3月7日(金)・11日(火)・
14日(金)・18日(火)・
25日(火)・28日(金)

日程 3月17日(月)
10時～12時
会場 保健センター
参加費 無料



イノシシに出会った時は

- イノシシが気づいていない又はイノシシとの距離が十分にある場合には、その場を静かに立ち去りましょう。
- イノシシが近づいてきた場合、威嚇している場合又はイノシシとの距離がない場合には、イノシシの様子を見ながら、ゆっくりと後ずさりしてその場を離れましょう。決して威嚇したり、追い払おうとしないでください。(急に動いたり威嚇すると、イノシシが興奮して襲ってくるおそれがあります。)
- イノシシは、人間がいる方向に逃げ場所が限られる場合等には接近してることがあります。イノシシとの接近が避けられない場合には、イノシシに逃げ道を明け渡しつつ、安全な場所に緊急避難しましょう。
- その場からイノシシの姿が見えなくなっても、一度その場を離れて安全を確認しましょう。

◎問い合わせ 町民課 (☎2116)

町県民税・所得税の申告をお願いします

平成26年度町県民税申告と平成25年分所得税の確定申告は、3月17日(月)までです。お忘れのないようお願いします。

◎問い合わせ 税務課 (☎2119)

ご冥福をお祈りします

(平成26年1月21日～平成26年2月20日)

(名前)	(年齢)	(地区)
小西勝次郎	88歳	新地町
伊藤 胞一	65歳	大戸浜
平間 節子	72歳	新 町
三浦ユキ子	89歳	小 川
佐藤 敦子	86歳	小 川
佐藤 啓治	98歳	小 川
菅野 フミ	92歳	小 川
佐藤 貞信	87歳	小 川
木村キイ子	90歳	渋 民
村松サカエ	83歳	新地町

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

人の動き

住民基本台帳
人口 / 7,945人 (-12)
男 / 3,939人 (-9)
女 / 4,006人 (-3)
世帯数 / 2,602世帯 (+6)
2月1日現在 () は前月比

町内の空間線量率調査結果

町では、町内24か所で放射線量の独自調査を行いました。2月12日の測定結果は次のとおりです。(μSv/h)

	測定場所	地表面	測定値
1	福田小学校	土	0.05
2	福田保育所	土	0.04
3	木崎公会堂	土	0.12
4	新地北工業団地	砂利	0.12
5	鈴宇峠県境	砂利	0.12
6	沢口ふれあい広場	芝	0.13
7	狼沢集会所	土	0.12
8	新地小学校	土	0.06
9	尚英中学校	土	0.06
10	新地保育所	土	0.04
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.13
12	今泉農集排処理場	砂利	0.07
13	総合公園こどもの森	芝	0.07
14	新地浄化センター	芝	0.12
15	岡公会堂	舗装	0.07
16	杉目集会所	舗装	0.08
17	大戸緑地広場	舗装	0.09
18	新地町役場	舗装	0.09
19	菅谷公会堂	土	0.12
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.04
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.04
22	大沢北国道113号県境	砂利	0.08
23	藤崎公会堂	砂利	0.12
24	富倉公会堂	舗装	0.07

※測定は月1回(第2火曜日)、地上1m(3保育所は50cmの高さ)

※今回の測定値については、積雪による影響があります。

宮城野ゴルフクラブ ジュニア教室 参加者募集

日時 3月23日(日)
受付12時30分～
開始13時
会場 宮城野ゴルフクラブ

◎申し込み・問い合わせ
新地町バドミントン協会
☎090-4882-7839

わくわくランド イベント情報

日時 3月16日(日)
①10時30分～11時30分
②13時～14時

わくわく発電体験&
バスツアー

◎問い合わせ
相馬共同火力発電(株)
新地発電所内
わくわくランド
(☎4722)



◎申し込み・問い合わせ
宮城野ゴルフクラブ
☎0223-38-1101

◎14時30分～15時30分
内容
・発電所構内を大型バスで案内します。
・発電所を紹介するDVDを上映します。
・発電模型や発電キットを使った発電体験や簡単な工作を行います。
場所 発電所構内
わくわくランド
定員 各回先着50名
(計150名)

参加対象
どなたでもご参加になれます。
※未就学児は保護者の付き添いをお願いします。
参加料 無料
参加方法 当日受付
※各回の開始30分前から受付を行います。
※定員になり次第締め切りとします。

東日本大震災 新地町追悼式

町では、東日本大震災で亡くなられた方々を追悼し、ご遺族や町民の皆様とともに、町の復旧・復興への決意を誓うため、震災から3年の節目となる3月11日に追悼式を開催します。

日時 3月11日(火) 14時30分～

会場 新地町総合体育館

次第

14時30分 開式

14時40分 政府主催の追悼式を中継放映

14時46分 黙祷

式辞・追悼の辞

献花

閉式

その他 無宗教・献花形式で執り行います。

◎問い合わせ 総務課(☎2111)

